

<訪問入浴>

○問 2 1 次の項目のうち、あなたが「訪問入浴介護サービス」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。最大5つ選択いただき、下記口枠の中にご記入願います。

- ・利用する以前の予想に反して、利用者(82才女性)の反応は良く、好評です。
- ・臨時でいつもと違うスタッフが来たとき、入浴後の薬の塗布などに手間取ったことがあります。体をかく、胃ろうをとろうとするなどの危険があるので、連絡を密にして手早くやってほしいと思いました。
- ・最初は、他人を家の中へ入れる事は抵抗がありましたが、少しずつスタッフの対応に安心感、信頼感が持てるようになりました。
- ・訪問入浴介護サービスの対応については、利用者さんの身になって頂いていますので、安心出来ます。入浴を受けながら職員さん達の話も、外出の少ない利用者さんにとってもさわやかな風が吹いて来たように感じられ、楽しみにされ、活力になられているように感じられます。
- ・母が入浴時に「熱い、寒い」とわがままを言うので、辛抱強く対応して欲しい。糖尿病、緑内障、非結核性抗酸菌症を患い、入浴前の状態を十分に把握して欲しい。以前は入浴後数日経つと脇の下あたりが臭ってくることもありましたが、9月より事業者が変わり、またデイサービスも利用するようになって、体が臭うことが少なくなりました。浴槽やホースから水漏れがしばしばありました。設備の予防保全をしっかり行って欲しい。入浴時に耳搔きや目やに取りをしてくれるので助かります。給湯器からの水(湯)の出が悪いので、あらかじめバケツなどに湯を汲んでおくことにより、浴槽への注水時間が短縮できそう。
- ・寝たきりになった母を入浴させる事は困難であり、寝たきりの母を血行よく健康に過ごさせる為に、訪問入浴サービスは大変助かります。皮膚の状態もよく大変助かっています。介護保険のしくみになった事も利用しやすくなった理由の一つです。ケアマネさんに相談し、利用しやすく本当に助かりました。
- ・利用者は102才の母です。長女(75才)長男(72才)で介護しています。訪問入浴時、家族のように接してくれています。介護者と事業者間で入浴中、利用者の食物や過去の生活した話をして快く聞いてもらっています。その間利用者は気持ちよく入浴しています。利用者、家族と事業者との信頼関係が一番だと思えます。

・被介助者を大切に扱ってもらうこと。

・家庭で入浴出来る事が夢の世界です。本人が一番の楽しみにしています。皆さんのおかげで毎日を送る事が出来、家族として本人に代わり感謝しています。

・研修でなるべく同じサービスが受けれるようにしてほしい。

・女性が利用者の場合、他人にお世話してもらうのはとても恥ずかしいと思うので、布をかけて入浴させてもらうのは有難いです。

・以前、他の入浴事業者を利用していたのですが、色々と不満があり今の事業所に変えました。本当に細かい所迄、気配りをして頂きとても感謝しております。要介護4で認知症を患っていて意志の疎通も出来ませんが入浴のスタッフの方々が声を掛けて下さると笑う事もあり、言葉も出ない状態なのに時々声が出たり介護人（私）、家族の方も喜んでいきます。

・我家は集合住宅の2階ですので、水漏れには十分に気を付けてほしい。過去2回程水漏れが有りました。

・個人々介助の必要な所が違うので安全に介護する上で、良く本人の状態を知っておく事は大切だと思います。

・入浴後のおむつのあて方が適切でない事がよくあり、入浴サービスが済んでから家人がやり直す事があります。折角入浴した後、尿漏れでおむつベタベタの時がありました。大切な事の一つですので、講習などしてどなたでもきっちりおむつを当てる様になって頂きたい。

・沢山のスタッフの方々が代わる代わる来て下さいますが、どなたが来て下さっても準備、入浴、後片付けまで、いつも同じ順序で声かけもして下さるので、研修が行き届いているのに大変驚いています。こちらがお世話になっておりますのに、帰る時には丁寧に「有り難うございました」と声をかけて頂き、恐縮いたしております。

・利用料金が適正で安価でないと、いくら内容が良くてもこのサービスは使えません。職員の対応、サービス内容、安全、衛生全てについて経験だけでは補えないので、定期的な教育や経験情報の水平展開が必要だと思います。職員さんは非常に多忙で時間を取りにくいと思いますので、管理側にて勤務時間の中で教育や情報交換の場を捻出頂きたいと思います。